吉賀高等学校　学校通信　第１２９号（通算２１５号）２０２０年１２月号

めたせこいあ

「　他県から視察を受ける高校と町に　」　　校長　渡部 敏郎

コロナ禍第３波の流行前に、今年も県外高校関係者の学校訪問を受けました。まずは長野県立白馬高校を支援する白馬高校支援係の皆様でした。白馬高校の主な校区である白馬村と小谷村の関係者総勢 10 名で来校いただき、本校と支援室の説明を熱心に聴いていただきました。続く後日には佐賀県立太良高校の校長先生と教務主任の先生が来校され、吉高と町役場各課、町教委との月例のプロジェクト会（情報交換会）にオブザーバーとして参加してもらい、吉高と町役場のアットホームな会議の雰囲気を体感してもらいました。両校ともに町からの手厚い支援に驚きを隠せない様子でした。質問等を受けている間に、改めて吉賀町への感謝の気持ちと、何かとても誇らしい気持ちがわき上がってきました。令和２年を終えるにあたり、改めて地域の皆様に感謝の意を申し上げます。

今年も白熱しました！ロードレース大会！

今年も町内の中学校・高校合同でロードレース大会が開催されました。朝は一段と冷え込み小雨も降っていましたが、開始時には日が差し、参加した生徒の皆さんも晴れ晴れとした姿でスタートしました。周りの山々も色づき、気持ち良さそうに走っている様子でした。生徒たちのエネルギーと地域の方々の生徒への想いが１つになり、吉賀町が熱くなった１日でした。

★コース一覧

Ａコース　１２km
高校～高尻ログハウス前折り返し

Ｂコース　８km
高校～明地橋先 200 m 折り返し

Ｃコース　５km
高校～ゴギの里の看板折り返し

Ｄコース　３km
高校～堀本工務店前折り返し

ＢＳＳ山陰放送「宮川大助・花子のハテはてな？」の取材を受けました！

「親子 de サクラマスデー2020 おいしく！たのしく！缶入りパン de 防災学習（吉賀町教委主催 12 月 12 日開催）」で、防災士の資格を活かして講師を務めた２年藤田晶斗くん（地域みらい留学生）が取材を受けました。放送予定日は 2021 年１月 17 日（日）午前 11 時 24 分です。地域みらい留学や吉賀町への熱い思いを語る様子をぜひご覧下さい。

地域みらい留学～千葉テレビから取材を受けました！～

地域みらい留学により、県外から入学した本校生徒が千葉テレビ「シャキット！」（毎週月～金曜日 6:45～8:00）から１日密着の取材を受けました。アントレプレナーシップ教育（総合的な探究の時間）として取り組んでいる活動や、地域クラブ農業体験（注連川の糧）、サクラマスファミリーとの交流、吉賀町社会教育活動（はじまりの会）などの様子を撮影していただきました。地域の方々との交流や支援をいただきながら奮闘する様子が千葉県を中心とした関東エリアで放送されました。

～本校校長挨拶～

～アントレの様子～

～農業体験～

小学生科学実験教室 in 吉高

吉賀町内の小学５年生を対象とした科学実験教室が本校で行われました。－196℃の液体窒素を用意し、
・マシュマロ　・スーパーボール　・風船　・花　など身近なものを浸したときの様子を観察・考察しました。
思いがけない結果に「どうして～！？」の声が挙がり、楽しくサイエンスの世界を体験している様子でした。

～こんな感想いただきました～

- 液体窒素によりマシュマロの食感が変化して驚きました！
- 風船が膨らんだり、縮んだりしておもしろかったです。
- 他校の子と仲良くなれて嬉しかった。
- 今後の理科の授業に生かしたいです。

ご参加いただきました皆様
ありがとうございました！

島根県高校生英語ディベート大会、見事３位！

島根県高校生英語ディベート大会がオンラインで開催され、本校から４名１チーム（２年生：高橋沙依さん、中村南緒さん、吉井美咲さん、１年生：山田光琉さん）が出場しました。県内５校７チームが参加し「日本政府は化石燃料車の製造と販売を 2035 年までに禁止すべきである」のテーマについて英語を用いて議論しました。英語のリスニングやスピーキングなどのスキルだけでなく、批判的思考力や情報分析力など様々な力が必要になるので、チームで協力しながら一生懸命情報を収集し、熱い議論を繰り広げていました。最終的にチームとして３位を獲得しました。

★結果

【１回戦】　吉賀〇―×益田
【準決勝】　吉賀×―〇出雲 A
【３位決定戦】　吉賀〇―×松江南 A

個人ベストディベーター賞
中村南緒

オンラインで他校との交流も盛んに行われています！

～小規模校サミット～

山形県立小国高等学校主催の「全国小規模校サミット」が行われました。オンラインでの開催で全国から全校 21 校 164 名が集まり、本校から２年生が７名参加しました。各学校の特色ある活動や取り組みを発表し、全国の仲間たちと小規模校ならではの課題や、高校生として何ができるのかについて深く考えることができ、有意義な時間を過ごしました。

～島根大交流会～

『～新しい未来を創る若者と地域のシーズ・ニーズが出会う大交流会～』をテーマに、各種オンラインイベントが行われ、本校からは１年生２名が『地域自慢リレーイベント』に参加しました。各学校や各地域の魅力や自慢話、PR 動画を順番に披露しました。吉賀高校の特色、サクラマス交流センター（寮）の説明などをクイズ形式で紹介し、吉賀町や吉賀高校の魅力を伝えました。